

事業概略書

事業名	精神障害者地域生活移行支援特別対策事業対象者の地域定着者の地域生活支援のあり方に関する調査
事業目的	<p>平成 16 年の『精神保健医療福祉の改革ビジョン』から 6 年、精神障害者地域移行支援特別対策事業(含む精神障害者退院促進支援事業)による地域生活移行者も地域での生活を開始して数年が経過し、今後は、そのような地域生活移行者が地域で安定して継続的に生活を送るための支援体制を整備することが課題となっている。そこで本研究では、以下を目的とした。</p> <p>目的 1 精神障害者地域移行支援特別対策事業を利用して 地域生活を始めた方の現在の生活実態を明らかにする</p> <p>目的 2 退院後、地域生活を継続的に送るための支援のあり方を提言する</p>
事業概要	<p><調査 1 実態調査></p> <p>全国の地域移行支援特別対策事業実施事業所に対し、郵送による質問紙悉皆調査を実施した。</p> <p>調査内容：</p> <p>①事業所の概要</p> <p>②事業による地域生活移行者の基本情報(性別、年齢、主たる疾病等)</p> <p>③地域生活移行者の退院時と現在の状況(経済状況、住居環境、支援内容等)</p> <p><調査 2 事例調査></p> <p>個別に対象者の同意書が取得できた 5 都県 12 事業所にインタビュー調査を実施した。</p> <p>調査内容：</p> <p>実態調査では詳細を把握することができない「長期入院に至る要因」「支援内容の変化要因」等詳細な事項</p>
事業実施結果及び効果	<p>① 地域移行支援特別対策事業実施事業所の支援実績の把握</p> <p>同事業を実施している各事業所の利用者数、地域生活移行者数のデータを得た(回収率 37.7 [138 事業所/366 事業所])。</p> <p>② 地域移行支援特別対策事業実施事業による地域生活移行者の実態把握</p> <p>同事業による地域生活移行者の性別、年齢等基本属性、精神科への入院状況に加え、住居形態、経済状況、支援内容等についての退院時と現在の 2 時点のデータを得た。</p> <p>③ 今後の地域生活移行支援に必要とされる事項の把握</p> <p>①、②の調査から、同事業のこれまでの成果と、今後の地域生活移行支援に必要とされる事項についての手がかりを得た。</p>
事業主体	<p>〒690-0064 島根県松江市天神町 93 社会福祉法人 桑友 TEL : 0852-60-1858 E-MAIL : info@soyu.or.jp</p>